

# うらぼんえ 盃蘭盆会

2025. 8. 14 (木)・15 (金)



今年は昨年よりも大変厳しい暑さの中ではございましたが、多くの方が御参詣下さいました。ご家族やご親戚の方と一緒に参り下さる方が多かったように思います。

浄土真宗では亡き方といつも共にあるのでお盆に特別なことはしませんが、普段手が合わさらない私の手が合わさる、亡き方からいただく一つのご縁です。浄土真宗ではお盆のことを「<sup>かんぎえ</sup>歡喜会」とも申します。仏縁に遇わせていただくことをよろこびましょう。とのご法話を院主から聞かせていただきました。



学生さんや小さなお子様も。小学生の男の子も大きな声で一生懸命に『仏説阿彌陀經』をおつとめしました。途中でどこを読んでいるか見失うと、おじいちゃんやお母さんに聞いていて、称名『南無阿彌陀仏』も大きな声で称えお念珠をかけて合掌礼拝していました。「大きな声でしっかりと上手におつとめ出来てえらいね。」と声を掛けると嬉しそうにしてくれました。

ご両親や祖父母のすることをよく見てるんだなと感心しました。後で聞いてみると、お寺に来ることを楽しみにしていたくれたそうです。また来てね～と手を振ると小さな女の子も笑顔で手を振ってくれました。また成長した姿楽しみにしています。



お参りにいらしたら同級生に合って盛り上がった、同級生が亡くなったと聞いて寂しさを覚えたいと様々なご縁もありました。また今年も法要の時間にご予定が合わない方は前もってお参り下さる方もありました。納骨堂の前でもおつとめしました。この度も阿彌陀さま、亡き方にいただいたご縁でした。皆様、ようこそのお参りでございました。ありがとうございました。

またお参りいただいた方から、お供えや沢山のほっとけ米のお米、お菓子等ご協力をいただいております。有り難うございます。

月末までには子ども食堂さんへお届けする予定です。いつもお心に掛けていただき有り難うございます。

